

令和6年9月6日
青森市福祉部高齢者支援課長

【内閣府】社会参加活動事例「社会参加章」に選ばれました

このたび、高齢者がグループ等で地域社会活動や世代間交流など社会参加活動を積極的に行っている好事例として、青森市から内閣府へ推薦しました1団体が「社会参加章」に選ばれましたので、取材・報道をお願いします。

「社会参加章」受章団体

油川駅応援実行委員会

「社会参加章」受章団体の活動内容

○令和5年3月、リニューアルした油川駅の終日無人化が決定。

○その際、トイレも使用できなくなると聞き、地域の学生や住民が困ることが予想されたため、JR東日本と何度も話し合い、管理を住民で行うことでトイレの廃止を免れる。

○以降、掃除用洗剤やトイレットペーパー等の備品は地域住民や地域にある青森外ヶ浜ライオンズクラブより寄付を受け、始発の6時頃に合わせてトイレや駅構内の掃除を実施している。

○さらに、地域の養護学校や高校へボランティアを募り、現在週1~2回生徒達が掃除を実施するようになった。

○また、美化活動として、駅構内には生け花を置き、ホームの花壇では、地域のクリニックから寄贈していただいた草花を育てている。

○このような活動を大雪等の天候や土日関係なく毎朝続けており、あずましく暮らせる町づくりに貢献している。



国における公表

記者公表日 令和6年9月6日（金）午後3時

内閣府ホームページ掲載日 令和6年9月6日（金）午後3時以降

https://www8.cao.go.jp/kourei/kou-kei/age_list_all.htm

市からの伝達式

後日、内閣府からの書状と記念の楯を市から受章団体へ伝達します。

日程等が決まり次第お知らせします。



【内閣府】エイジレス・ライフ実践事例及び

社会参加活動事例の紹介事業の概要（内閣府 HP より引用）

1 趣旨

内閣府ではエイジレス・ライフ（年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由に生き生きとした生活を送ること）を実践している高齢者の事例（「エイジレス・ライフ実践事例」）や、地域で社会参加活動を積極的に行っている高齢者のグループ等（「社会参加活動事例」）を募集し、その中から内閣府として紹介する事例を決定し広く紹介することにより、国民の参考としていただくことを趣旨としています。

2 紹介する活動事例

（1）エイジレス・ライフ実践事例（個人）

現にエイジレス・ライフを実践している方及び高齢期前からその準備をし、今後も継続して実践していると認められる方であって、広く全国に紹介することがふさわしいと認められるもの。

（2）社会参加活動事例（グループ等）

主体的に社会とかかわりを持ち、現に積極的な社会参加活動を行い、今後も継続的に活動が行われると認められるグループ、団体等であって、高齢社会における高齢者の社会参加活動として広く全国に紹介することがふさわしいと認められるもの（原則として構成員の数が10名以上で、かつ、65歳以上の者が中心となって構成されていることが必要）。

3 募集時期

募集は毎年年度末頃に公表します。

4 表章

選考されたエイジレス・ライフ実践者に対し「エイジレス章」、社会参加活動団体に対し「社会参加章」を章する書状を交付するとともに記念の楯を授与します。

引用元：「エイジレス・ライフ実践事例」及び「社会参加活動事例」の募集と紹介
https://www8.cao.go.jp/kourei/kou-kei/age_list_all.htm